

# 小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
- ② 一問一答方式

質問件名 子どもたちの外遊びを保障するプレーパークを活用しよう

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

生活者ネットワークは、これまで幾度も子どもの権利の視点で「遊び」の大切さを訴え、プレーパークの設置を求めてきました。

遊びは、子どもが持っている独自の力に気づき、自分でその力を育てる機会になります。遊びを通して、子どもたちは生きていくために必要な様々な力を身につけて成長していく—自主性、物事をやり抜く力、創意工夫する力、協調性、思いやり、コミュニケーション能力、忍耐力、判断力、危険回避の能力などを体得していきます。

私たちの世代に子どもの頃の話をお聴くと、地域の中で、自然の中で群れて遊んでいたと、目を輝かせて経験を語る人が多くいます。しかし、今は子どもたちが遊ぶための三間「空間・時間・仲間」は無くなってきて、遊ぶ環境が非常に乏しくなっています。今こそ子どもたちの現状に向き合い「遊びの力」に着目し、十分に外遊びができる環境を取り戻していかなければなりません。以下の質問をします。

1. 第3次長期総合計画には、事業項目として、第2章第1節、第3章第4節のところにプレーパーク設置の検討・実現が掲げられています。その検討経過と実現に向けたこれまでの取組内容を示してください。また、整備された場合は今後どのように活用されるのか伺います。
2. 子どもにとっての外遊びの場所や時間について、市及び教育委員会としてどう保障しているのか、お訊ねします。
3. プレーリーダーはプレーパークに常時居て、遊びを通して子どもや親と関わり、危険な状況がおこらないよう子どもの遊びを見守る人です。プレーリーダーの役割について市としての見解は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

平成 30 年 5 月 28 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 平野ひろみ

受付番号【            】

26	25	24	23